

障害者関係職業訓練指導員研 修の概要

職業訓練指導員研修障害者関係コース

職業訓練指導員が、障害に対する受入れ促進、雇用拡大に資するための知識、対応を習得する研修を実施

【対象者】・公共職業能力開発施設（都道府県及び機構等）の指導員
・認定訓練校の指導員
・企業の教育訓練指導者 など

研修要項に記載して実施する研修

一般研修

目的

一般校及び障害者校の職業訓練指導員を対象に、障害の理解と職業能力開発の実施に向けた対応を習得する。

H23年度実績
5コース 33人
(対前年同期実績 5コース 37人)
(うち都道府県等 25人)
(対前年同期実績 32人)

○研修コース例

- ・障害者の行動問題への対処
- ・障害の理解と職業能力開発
(発達・精神・知的障害者編)
- ・精神障害者のための職業能力開発
- ・発達障害者のための職業能力開発

職業能力開発総合大学校が都道府県の要望を基に実施する研修

オーダーメイド型研修

目的

都道府県等が地域の実情に合わせて要望してきた障害者に関するテーマを、本校で企画を提案し、実施する研修である。

H23年度実績
7コース 168人
(対前年同期実績 4コース 123人)
(うち一般校 127人)
(対前年同期実績 38人)

○研修コース例

- ・精神・発達障害者の理解と対応
- ・障害の理解と訓練現場での対応
- ・聴覚障害者指導担当者のための手話

オーダーメイド型研修、ブロック障害者校研修

目的

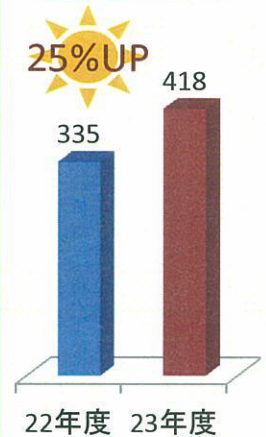
障害者職業能力開発校の職業訓練指導員等を対象に、訓練ニーズの高まっている知的、精神、発達及び高次脳機能障害者の職業能力開発について、障害者校に必要な研修を校の要望に合わせて本校で内容を提案し実施する。

H23年度実績
5コース 172人
(対前年同期実績 4コース 136人)

○研修コース例

- ・精神障害者の理解と職業能力開発
- ・精神・発達障害者の理解と対応
- ・精神・高次脳機能障害者の理解と対応
- ・精神・発達・高次脳機能障害の理解と対応

受講者数



厚生労働省からの依頼により実施する研修

一般校を活用した障害者職業能力開発事業に係る職業訓練指導員研修

目的

一般校及び障害者校の職業訓練指導員を対象に、障害の理解と職業能力開発の実施に向けた対応を習得する。

H23年度実績
5コース 26人
(対前年同期実績 5コース 23人)

○研修コース

- ・知的・発達障害者のための職業能力開発
(基礎研修)
- ・知的障害者のための職業能力開発 (実践研修)
- ・発達障害者のための職業能力開発 (実践研修)

実践研修は、中央障害者校、吉備高原障害者校で実施

重度視覚障害者の受入拡大に係る指導員研修

目的

障害者職業能力開発校における重度視覚障害者の受入れを促進し、その雇用の拡大に資するため、特性・実状、コンピュータ活用について実践的研修を行う。

H23年度実績
4コース 19人
(対前年同期実績 3コース 16人)

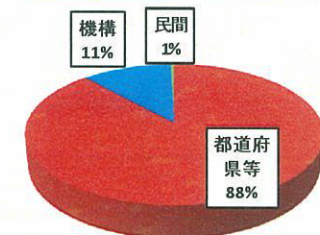
○研修コース

- ・重度視覚障害者の理解と職業能力開発 (基礎研修)
- ・重度視覚障害者のための職業能力開発技法
- ・重度視覚障害者の職業訓練と就労支援
- ・重度視覚障害者指導員研修(フォローアップ研修)

フォローアップ研修は、重度視覚障害者対応コースを準備している障害者校で、障害者校に整備されている機器を使って実施する。

実施コース 26コース
(対前年同期実績 21コース)
受講者数 418人
(対前年同期実績 335人)
(うち都道府県等364人)
(対前年同期実績 245人)
民間 2人
(対前年同期実績 2人)
機構 47人
(対前年同期実績 88人)

H23受講者数の内訳



職業訓練指導員研修 障害者関係コース

職業訓練指導員の専門性の拡大・レベルアップや新たな職種を担当するための研修を実施

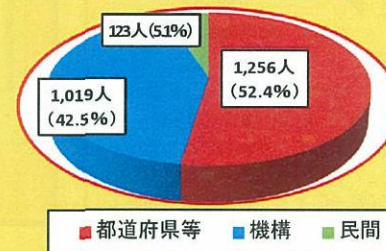
【対象者】

- ・公共職業能力開発施設（都道府県及び機構等）の指導員
- ・認定訓練校の指導員
- ・企業の教育訓練指導者 など

研修課程(全体)

実施コース **177コース** (対前年同期実績 162コース)
 受講者数 **2,398人** (見込み) (対前年同期実績 1,794人)
 (うち都道府県等 **1,256人** (対前年同期実績 1,044人)、
 民間**123人** (対前年同期実績 66人)、機構**1,019人** (対前年同期実績 684人))

H23受講者数の内訳



うち障害者関係コース

国の施策によるもの

目的

- ・一般校を活用して障害者の受入の促進を行う。(一般校活用型)
- ・第8次職業能力開発基本計画において、自立に向けた支援が必要な障害者に対し、重点的に取り組む。(ブロック別研修)
- ・重度視覚障害者がすべての国立障害者校に入校することができる環境を整備する。(重度視覚障害者)

H23年度実績
13コース 207人
 (対前年同期実績 12コース 175人)

- 研修コース例
- ・知的障害者のための職業能力開発(実践研修)
 - ・精神・発達障害者の理解と対応
 - ・重度視覚障害者のための就労支援 等

総合大で行うもの

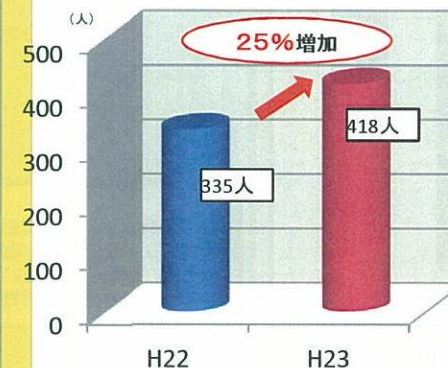
目的

専門分野の知識及び技能・技術以外に多様化する職業能力開発業務を的確に行うため、職業訓練指導員として必要な業務遂行能力等の向上を図る。

H23年度実績
13コース 211人
 (うち出前型8コース 178人)
 (対前年同期実績 9コース 160人)
 (うち出前型4コース 123人)

- 研修コース例
- ・障害者の行動問題への対処
 - ・障害の理解と訓練現場での対応 等

障害者関係コース研修実績



出前型研修の積極的取組

**前年度を上回る
受講者数を確保!**



【H23実施地域】
 ・北海道・京都・福岡・沖縄・香川 他2件
 (H22:北海道、大阪 他2件)

